

セルロースファイバーの断熱性能だけじゃない魅力の一部の紹介

新聞紙だけど【OOに強い】んです！

斉藤林業で使用している断熱材は新聞紙を主原料としたセルロースファイバーです。断熱性能を重視していますが、より性能をよくするために、自社で製造しています。その性能とは意外にも防水、防火性能です。実際におこなった実験の様子です！



お客様係
高橋 俊彦

主原料が新聞紙なのに水に強いんです！



全く沈む様子がありません

バケツに張った水に漬けてみます。新聞紙なら濡れて沈みますがセルロースファイバーは浮かびます！撥水することで、水に沈みません。秘密はパラフィン（ロウ）をいれるから。なので水に強いんです。

主原料が新聞紙なのに火に強いんです！



手のひらにふわふわの状態に乗せてバーナーであぶります。アルミは約 1000℃で溶けますが、セルロースファイバーは表面が焦げるだけ！秘密はホウ酸とホウ砂をいれるから。なので火に強いんです。

YouTube でご覧ください

燃焼実験



12年後の断熱材



2024年9月号
vol.140

自然豊かな群馬で家づくりをいそいそと
完成させるスタッフが
森の国の出陣軍をお届けする情報誌

森の国だより

苦節 23 年の夢が実現!!



社長
齋藤 英之

長〜い年月が経ちましたが、やっとやっと夢の実現です。何が実現したのかわかりますか？ えへへ!(^^)!

それは薪ストーブ設置のエピソードです。24年前の自宅設計から薪ストーブが欲しくて欲しくて、そのために玄関ホールを 10.3m²(6.25 帖) と広くとりました。費用を抑える為に沢山の工夫や取り組みで予算を捻出しました。例えばホールの床も一般的なタイル貼りではなくコンクリート金コテ押さえにしたりして 200 万円の予算を確保しましたが…実際は観葉植物の冬ごもり場になってしまったわけです。妻の大好きなお花の方が優先順位が高かったわけですね(笑)



以前はこの 3 倍位の花達が冬ごもりをしていました。2 月には黄色や白のモンシロチョウが飛び回って賑やかで、これはこれで和ませてもらってました。所が妻から今年の春に「観葉植物をやめるよ」の一言が… やった〜と気の変わらない内に新棚を作っちゃえ コツコツと空き時間で 10 日かけて出来たのがこれです。



傾斜の通路を活かした傑作の出来上がり〜ですが、単管パイプが薄肉の為に薪を入れたら歪んでしまいました。残念ながらホームセンターのパイプは弱かった。(涙) 一応 4 月には完成し妻の気変わりに歯止めをかけたわけです。(笑)

次に薪ストーブ選びが問題でヨーロッパ製が欲しかったので悩んでいましたが、円安や海運の不安定期期だった為に金額や納品時期の問題が発生しました。ところが妻からの思いがけない一言「長く待ってたんだから好きな物を買ったら」でした。え〜ほんとですか…って感じて気の変わらない内に即発注しました。やったよん！

もちろん大好きな北欧ノルウェーのヨツール F500 eco で決定です。驚いたのは薪ストーブに co2 の発生が少ない eco タイプがあるという事です。さすが北欧って感じてました。それでは大好きなヨツールの紹介です。♪ 薪は正面と側面から入れられるタイプにしました。



そして全長 9m の煙突が我が家のデザインに加わりました。このストーブで暖房費を年間 15 万円抑えられる計算です。冬までには、小分けの新置とか、灰取り道具などのストーブ廻りを飾る道具を揃えるのも楽しみです、妻からストーブ前に小さなテーブルと椅子も欲しいねとやる気満々の姿を見せてもらったのも良かったです。心の中では、この 23 年は何だったんだ〜なんて思いましたが… 過ぎたことは忘れるようにします(笑) 早く冬が来ないかな ^_^

編集後記 テーマ・・・紅葉おすすめスポットは？

<p>お客様係 関口 和希</p> <p>行ったことはないですが三重の伊勢神宮の紅葉が綺麗だと思いましたが、無風で紅葉が美しい感じにマッチしています。パワースポットでもあるらしいのでいつか行ってみたいです！</p>	<p>お客様係 高橋 俊彦</p> <p>経井沢の紅葉 テレビでも取り上げられるようですが、往車中に車窓から見ただけなのでドライブデートでも出かけてみたいスポットです！</p>	<p>お客様係 土屋 恭子</p> <p>伊香保の河原橋 TV 等では見ているのですが… 群馬に生んでいるからまだ行ったことがないんです。おすすぬというよりは行ってみたい所ですね！</p>	<p>お客様係 福岡伸徳</p> <p>苗場ドラゴンドラ 今年こそは(^^)/ 約 5.5km の長さで、およそ 25 分にわたって 迫力満点の空中散歩を満喫できるようです。</p>	<p>社長 齋藤 英之</p> <p>新潟県 秋山郡日隆道路のプラザ 距離は 1km と短いですが樹形、色、光、匂いに身体に染み入ります。</p>	
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------	--

スタッフ募集中！ ■セルロースファイバー断熱施工職人

ご希望の方は本社までお気軽にお電話をお願い致します。

ぐんまの木の家

日本一帰りたいくなる普通の家

- 本社/沼田市発新田町759-1 TEL:0278-50-4118
- 前橋支店/デザインセンター/前橋市露光路町265-1 ☎0120-82-0601
- 高崎展示場/上毛新聞マイホームプラザ高崎金庫内 TEL:027-389-0111
- 宿泊型モデルハウス吉岡の家/北群馬郡吉岡町大久保1424-3 TEL:0279-54-4118
- みやこの家/TBSハウジング伊勢崎会場内 TEL:0270-61-5907



株式会社 斉藤林業

Japandi style(ジャパディスタイル)



お客様係
土屋 恭子

新しく太田に完成した展示場『すずかけのすみか』はインテリアスタイルを「ジャパディ (Japandi) スタイル」でデザインしました。「ジャパディ (Japandi) 」とは、日本の侘び寂び(わびさび)と北欧のヒュッゲ(Hygge)の居心地の良さを掛け合わせてあり、当社の和モダンスタイルを少しだけ北欧テイストに寄せたデザインスタイルとなります。和風スタイルと北欧スタイルを融合させた「シンプルでスタイリッシュ」+「温かい雰囲気」を持ち合わせているのが特徴です。そんなひと味違う展示場のインテリアを少しだけご紹介いたします。

【すずかけのすみかのジャパディスタイルポイント】

- ① ベースとなる家具は杉と赤松のムク材で！
↑これは揺るがない一番のポイント
- ② 天然素材を使った小物で北欧っぽさを
- ③ 内装アクセントクロスやキッチン扉はアクセントカラーのグリーン系で、その中に締め色として黒を少し入れる
- ④ 杉浮造りの床で和テイスト
- ⑤ ペンダント照明で北欧っぽさのアクセント

ジャパディスタイルの新しい展示場へぜひ遊びに来てください



① 造作家具は全体的に丸みとシャープさを意識して無駄な線がないデザインとしました

インテリア小物リスト



もくもく館

毎月第3日曜日、工場見学会と同時に開催される「木工教室」は、お客様だけのご自宅に合った家具作りイベントです。板選びから始まり、デザイン・製作まで楽しむことができます。ホームオーナー様にご参加いただいている弊社ならではの大好評のイベントです。



1組のH.O様にご参加頂きました。



本工場スタッフ

7月の木工教室



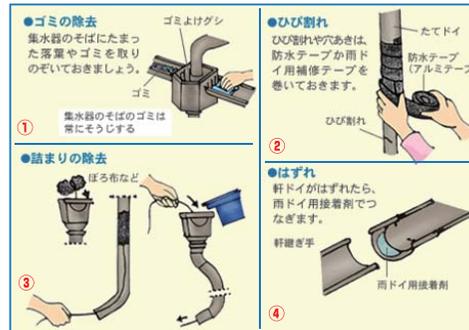
前橋市 M様 お引き渡し2024.8月

台風時期のお手入れ

台風が通り過ぎた後も、外まわりのチェックは忘れずに！
雨樋のゴミを取り除き傷んだ箇所のメンテナンスをおこなひましょう。

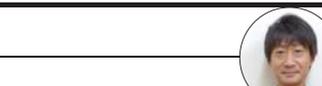
台風後の外廻りチェックポイント (今回は雨樋)

- 雨樋
- 屋根
- テレビアンテナ
- 太陽光パネル



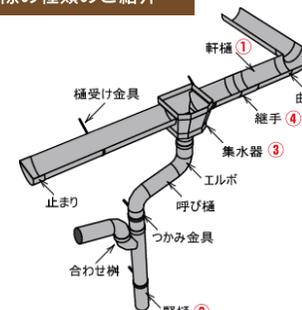
雨樋の詰まりを起こさないための予防策

- ・定期的に詰まっている落ち葉の確認をすることが大切です。ただし、自分で点検する場合は1階の雨樋だけにとどめて、2階は無理せず業者に依頼するのがおすすめです。
- ・雨樋ネット設置
網目のあるシート状のものを丸めて雨樋に通して使用します。ゴミや落ち葉などが詰まりにくくなります。ご自宅の敷地内や周辺に落葉樹が多い環境にお住まいの方におすすめです。(落雪にも効果があります。)
※雨樋は屋根や家屋を守る大事な役割があります。大きな問題を引き起こす原因になりますので、定期的なメンテナンスをお願い致します。



お客様係
福岡 伸徳

メンテナンスや部材購入する際の種類のご紹介



今日の現場から ~木製建具編~

お客様係
関口 和希

今回は木製建具が完成するまでの過程をご紹介させていただきます！昔はオーダーメイドで作る室内建具が主流でしたが、今では既製品の建具が多くなっています。そのため、近年では建具業者さんが減少しているのが現状です。なので建具業者さんの仕事を皆様にご覧いただくために今回、斉藤林業が長年お世話になっている「牛口建具店」の星野さんに行きました！



- ①現場にて、建具枠の寸法と図面や仕様書の打ち合わせをします。ここでの採寸が重要です！
- ②『丸ノコ盤』で木材の長さを調整していきます。建具製作には木材の中で最上位の材料を使用します。
- ③『手押しかな盤』で木材の反りを無くし、面を綺麗にして直角を出します
- ④『自動かな盤』で木材の厚み正確に整えます。②・③・④の作業を『木取り』といいます。
- ⑤墨付け(加工をするための下書き)をして『ほぞ取り機』でほぞを造り出します。
- ⑥『ボール盤』を使い、墨付けをした部分に穴あけを行います。
- ⑦ほぞと穴あけが完了した後、『組み立て機』で木材同士を組み込みます。
- ⑧建具の完成形です！ 取手や鍵は現場で取付けています。

☆今回ご説明させていただいた工程の他にも、建具の種類によってはさまざまな機械を使っており建具を1つ作るのに8台もの機械を使うということを知りました！
また、実際に作っているところも拝見させていただき細かな部分にも伝統技術が生かされていると実感することができたのでとても良い経験でした！

